

2015年度の決算状況と2016年度上半期財政状況をお知らせします

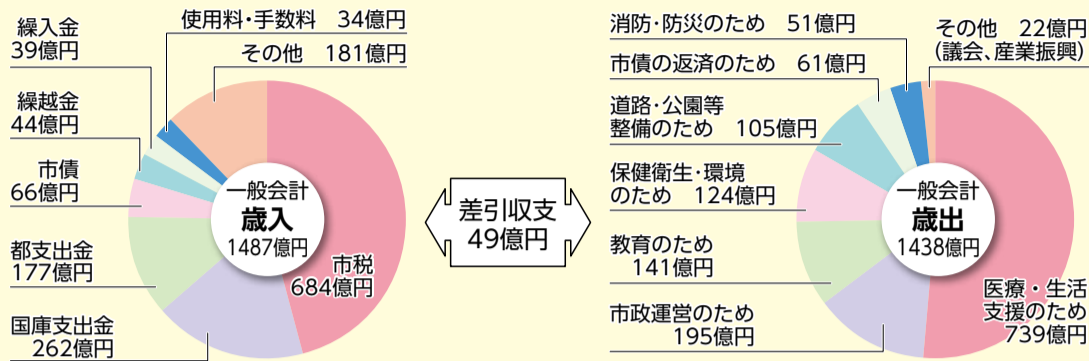
市民の皆さんに納めていただいた市税がどのように使われ、市の決算がどのようになったかをお知らせします。

問 財政課 ☎724・2149

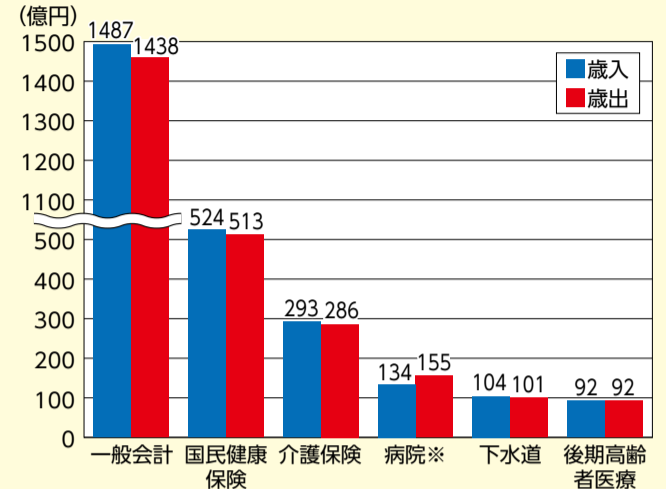
2015年度決算状況

※金額等は、表示単位未満を四捨五入及び、端数調整を行っているため、合計値と合致しない場合があります。

■歳入歳出決算状況



一般会計・特別会計の歳入歳出決算額



<2014年度決算との比較>

歳入総額は、前年度より45億円増加しました。これは、地方消費税交付金、国庫支出金、使用料・手数料が増加したこと等によります。

歳出総額は、前年度より40億円増加しました。これは、医療・生活支援、市政運営、保健衛生・環境のための支出が増加したこと等によります。

■主要な事業と決算額

市民の皆さんに納めていただいた市税は、主にこのような事業に使われました。

Ⅰ 将来を担う人が育つまちをつくる

子どものための教育・保育給付を行い、地域子ども・子育て支援事業を実施(99億4070万円)、鶴川第一小学校の改築工事(21億359万円)、小・中学校の防音工事(6億8377万円)、子どもセンターまあちの整備(4億9498万円)

Ⅱ 安心して生活できるまちをつくる

汚水管の耐震化及び避難施設の小学校6校にマンホールトイレシステムの整備(2億9297万円)、小学校体育館・中学校プールの非構造部材の耐震補強工事(2億8876万円)、防災行政無線のデジタル化と子局の増設(2億4215万円)

Ⅲ 賑わいのあるまちをつくる

薬師池の水質改善工事・薬師池公園四季彩の杜の用地購入(7億1431万円)、イベントの開催等町田シバヒロの活用(6161万円)、地域スポーツクラブの拠点となるクラブハウスの整備(4760万円)

Ⅳ 暮らしやすいまちをつくる

都市計画道路・相原駅の駅前広場の整備(9億5601万円)、循環型社会の形成に向け資源ごみ処理施設の整備(3億1374万円)、南町田駅周辺の賑わいの拠点づくりに向けた計画の策定・駅の南北地域を結ぶ自由通路の設計(6385万円)

4つの「まちづくり基本目標」にもとづく事業のほかに取り組んだ事業

災害拠点病院として町田市民病院の自家発電設備の更新(3億8469万円)、市民の利便性の向上を図るため社会保障・税番号制度の導入(3億8439万円)

課別・事業別行政評価シートを作成しました

市では、2012年4月から新公会計制度を導入しています。2015年度決算では、232事業について、フルコスト情報や資産・負債の情報に加え、事業の成果を記載した「課別・事業別行政評価シート」を作成しました。また、新公会計制度で明らかになった情報を有効活用するため、「市民センター」「図書館」といった同種の施設比較に着目して、同種施設比較分析表を新たに作成しました。今後の行政マネジメントに活用していきます。

事業ごとに利用者1人あたりや開館1日あたりのコストがわかります

232事業の課別・事業別行政評価シートのうち、市民の皆さんが身近に感じられる行政サービスについて、単位あたりコストがどのくらいかかっているのかをご紹介します。 ※カッコ内は2014年度決算の数値

学童保育

入会児童1人あたりコスト
年間37万2620円(36万4647円)
学童保育クラブ入会児童数=3382人(3228人)
施設の利用者負担の割合=17.6%(17.8%)

小学校給食

給食1食あたりコスト=557円(559円)
年間のべ給食提供食数=462万1205食(465万118食)

生活保護

被保護世帯1世帯あたりコスト
年間260万398円(260万5766円)
月別被保護世帯数の平均=5291世帯(5168世帯)

国際版画美術館

開館1日あたりコスト=122万8674円(116万7352円)
年間開館日数=230日(281日)
施設の利用者負担の割合=5.4%(8.8%)

市営住宅

住宅1戸あたりコスト=63万6262円(73万7665円)
市営住宅戸数=519戸(519戸)
施設の利用者負担の割合=57.3%(50.9%)

廃棄物収集

ごみ・資源の収集量1tあたりコスト
1万9270円(1万9244円)
ごみ・資源の年間収集量=9万7553t(9万8671t)

※課別・事業別行政評価シートは、町田市ホームページでもご覧いただけます。 [市HP](#) [課別・事業別行政評価シート](#) [検索](#)

2016年度上半期財政状況(2016年9月30日現在)

※金額等は、表示単位未満を四捨五入及び、端数調整を行っているため、合計値と合致しない場合があります。

市民の皆さんに納めていただいた税金、市債(長期借入金)などについて、2016年度上半期(2016年4月1日～9月30日)の財政状況をお知らせします。

●一般会計・特別会計の状況

会計	予算現額(a)	収入率	
		収入済額(b)	収入率(b/a)
一般会計	1420億5511万円	722億416万円	50.8%
特別会計	国民健康保険事業会計	576億3022万円	40.6%
		223億6197万円	43.4%
	下水道事業会計	214億1419万円	41.6%
		49億2167万円	34.8%
	介護保険事業会計	36億8047万円	26.0%
		139億6512万円	45.2%
	後期高齢者医療事業会計	120億9241万円	39.2%
		40億3303万円	41.8%
	小計	30億6760万円	31.8%
		1061億8313万円	42.6%
合計	2482億3825万円	1174億8595万円	47.3%
		978億8489万円	39.4%

●市債の状況

市債とは、公共施設を整備するための資金として、市が借り入れたお金です。市債の元金及び利子を、施設の耐用年数の範囲内で償還していくことにより、整備をしたときの市民と将来利用する市民の世代間で負担の公平を図っています。

会計	2016年9月30日時点 元金現在高	(参考)2016年9月30日時点元金現在高に対する利子の支払見込総額※
一般会計	731億7126万円	46億5005万円
下水道事業会計	476億3508万円	88億4289万円
病院事業会計	123億4353万円	24億5176万円
合計	1331億4987万円	159億4469万円

※利子の支払見込総額は、今後支払いが予定されている総額です。

●公営企業会計(町田市民病院)の状況

町田市民病院の予算の執行状況、利用状況と料金収益は下表のとおりです。

区分	予算額	収入率		患者数	料金収益	
		収入済額	収入率		収入額	収入率
収益的	144億2965万円	64億4739万円	44.7%	入院 6万6258人	37億7201万円	
収支	152億9047万円	61億9648万円	40.5%	外来 15万2761人	18億4971万円	
資本的	1億3175万円	6994万円	53.1%			
収支	13億7725万円	3億5951万円	26.1%			

●市有財産の状況

市では、集会施設・学校・市庁舎などの建物や、これら施設の敷地となっている土地、取得価格100万円以上の物品、有価証券、債権などの財産を所有しています。

財産の種類	2016年9月30日時点 現在高
土地(公園、学校など)	702万1091.13㎡
建物(学校、下水処理施設など)	93万7458.72㎡
物権(地役権、地上権)	1263.59㎡
無体財産権(著作権、商標権など)	77件
有価証券(株券)	2660万円
出資金	25億6618万円
物品(美術品、学校備品など)	1632点
※取得価格100万円以上	
債権(貸付金、和解金など)	1億655万円
基金積立金	137億6645万円